

放置空き家の問題点① (空き巣に狙われる)

最近のニュースから

先日のネットニュースで俳優「片岡愛之助」さんの実家（堺市）が空き家トラブルになっているという記事が載ってました。10年以上空き家となった実家は、屋根の青い瓦が剥がれ落ち、瓦を保全するためのブルーシートは経年劣化でボロボロに破れた状態だそうです。そんな空き家を狙った空き巣が今、全国的に増えています。その理由として・・・

空き家の空き巣が増えた理由

- ①空き家は人がいないため家に侵入しやすい
- ②近年コロナ禍のため在宅率が高くなり空き家が狙われた
- ③空き家に、貴金属・絵画・骨董品等のお宝がある場合も
- ④一度空き家に侵入すると人がいないためじっくり物色できる
- ⑤空き家で窃盗をしても、空き家のため事件として発覚しにくい



泉北エリアでの「空き家の空き巣」被害例

泉北コミュニティ「パトロール110番」の記事より抜粋（令和5年日付）

- 7月2日頃、鴨谷台1丁の空き家になっている住宅で、管理する50代男性が約半年ぶりに訪れると、リビングの掃き出し窓のガラスが割られ、何者かが室内に侵入して腕時計などが盗まれていた。
- 6月26日頃、晴美台2丁で60代女性が管理する住宅に3か月ぶりに訪れると、台所の格子が切り取られ室内から現金が盗まれていた。
- 2月1日頃、庭代台1丁の空き家の住宅で50代男性が約半年ぶりに掃除に訪れると勝手口ドアノブ下付近が壊され室内が物色された形跡があった。
- 1月31日頃、高倉台4丁の空き家の住宅で60代女性が約1か月半ぶりに掃除に訪れると貴金属類が盗まれていた。

空き家の空き巣を防ぐために

定期的に郵便物の確認をして庭の手入れをするだけでも、管理されている＝人の目があると認識されやすく空き巣に狙われにくくなります。また施錠の徹底、鍵を二重に交換したり、目隠しとなる植栽・塀を撤去することも効果的です。また、空き巣は空き家にマーキングをして犯罪のタイミングをねらってますので、空き家管理に立ち寄ったついでに不審なマーキングがないかチェックをしましょう。ご自身で管理する時間がないという方は空き家管理を業者に任せるとするのも一つです。